

「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～苓北町立苓北中学校での実践～



【天草教育事務所】

【講座のテーマ】

自分の将来について考えてみよう～中学生の今、何ができる?!～



アイスブレイク（頭の体操、ジャンケン）



苓中生のハローワーク

（自立度チェック→班での話し合い）



みんなの20年予想

（予想→自分にできることを発表）

【苓北中生徒の感想】

- 今までの自分を見直す良いきっかけになったし、友だちの考えを聞いて自分の考えを見直すことができました。
- やっぱり人と話すことは楽しく、大切なものだと思います。これからの8カ月で将来についてより深く考えたいです。
- 自分がどのように成長していきたいか考えました。自分の将来に向かって一生懸命にがんばっていきたいです。

【講座の日程等】

日にち：令和3年7月13日（火）

場 所：苓北町立苓北中学校体育館

日 程：5校時（13：55～14：45）

対 象：苓北中学校 第3学年1組、2組（2学級）60名

進行役：天草教育事務所 社会教育主事 愛甲 崇

【講座の説明】

将来について互いにどんなことを思っているかを語り合い、生徒自身の身近自立、社会的自立についてセルフチェックをした。その後、自分の未来予想図を描き、夢をふくらませ、そのために、中学生の今、自分に何ができるかを互いに宣言した。

【プログラムの実際】

（・生徒の反応）

●プログラム1 アイスブレイク

●プログラム2 すごろくトーク（次世代編 ver）

Q. 大人っていいなあと思うことは？

- 自由があって経済力がある。
- でも責任もかかってくるんじゃないかな。

Q. 自分を支えてくれている人はだれ？

- 親 ・ 祖父母 ・ 兄弟 ・ 先生 ・ 地域の人たち

●プログラム3 苓中生のハローワーク

「将来の夢は？なりたい職業は？」

- 漁師 ・ 看護師 ・ 公務員 ・ まだないなあ。
- みんなは決めているのかな。

「自立度チェック」～身近自立、社会的自立～

- 「自分のことを自分で」が、まだできていないな。
- でも、親がやってくれていたものでも、今ならできることもありそうだよ。
- 時間や期限を守るのも大事ななあ。
- 成長したいのは、地域の人へのあいさつと、目を見て話すことだな。

●プログラム4 みんなの20年予想

「自分の将来設計をしてみよう！」

- ○○高校に行きたいと思っているよ。
- 結婚は、このくらいにはしたいな。
- 大学は都会に出て、天草に帰って仕事をしたい。
- お母さんと同じ仕事をしたい。

「その夢に向かって、中学生の今、何ができる？」

- まずは、目の前の勉強をがんばりたい。
- 人とのコミュニケーションを大事にしましょ。
- 社会に出る前に、あいさつをもっとよくしないと。

●プログラム5 まとめ

あなた自身の行動が、将来につながります。今できることから始めよう、“光り輝く”あなたの未来のために。